

送信元: [REDACTED]/文部科学省
宛先: [REDACTED]/文部科学省,
Cc: [REDACTED]/文部科学省, [REDACTED]/文部科学省, [REDACTED]/文部科学省@NEXT, [REDACTED]/文部科学省@NEXT, [REDACTED]
[REDACTED]/文部科学省@NEXT, [REDACTED]/文部科学省@NEXT, [REDACTED]/文部科学省@NEXT, [REDACTED]/文部科学省,
[REDACTED]/文部科学省, [REDACTED]/文部科学省, [REDACTED]/文部科学省, [REDACTED]/文部科学省, [REDACTED]/文部科学省,
科学省, [REDACTED]/文部科学省

日付: 2016/09/26 10:39
件名: 【至急確認】(獣医学部関係) 浅野課長のご予定について

専門教育課 [REDACTED]様

お疲れ様です。

さきほど、内閣府地方創生推進事務局より連絡があり、藤原次長より、「獣医学部新設の関係で、浅野課長と直会って話したい」との指示があったとのことで、浅野課長の今日又は明日のご予定を確認しております。

については、本日と明日のどこかで、藤原次長と面会できる時間帯について至急、御教示ください。随行も1~2名であれば可能とのこと。
(藤原次長としては、できれば本日中に話をしたいと思っているとのことです)

なお、本件は、農水省には声がかかっていないとのこと です。

よろしくお願いたします。

※パスワードが必要な場合は、[REDACTED] となります。

文部科学省 大臣官房総務課
行政改革推進室 管理係長

[REDACTED] ([REDACTED])

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
TEL: 03-5253-4111 [内線 [REDACTED]]
03-6734-[REDACTED] [直通]
FAX: 03-6734-[REDACTED]
E-mail: [REDACTED]@next.go.jp

送信元: [redacted]/文部科学省
宛先: [redacted]/文部科学省,
Cc: [redacted]/文部科学省@MEXT, [redacted]/文部科学省@MEXT, [redacted]/文部科学省, [redacted]/文部科学省, [redacted]
[redacted]/文部科学省, [redacted]/文部科学省, [redacted]/文部科学省, [redacted]/文部科学省@MEXT, [redacted]/文
部科学省@MEXT, [redacted]/文部科学省@MEXT, [redacted]/文部科学省@MEXT, [redacted]/文部科学省@MEXT, [redacted]
[redacted]/文部科学省@MEXT
日付: 2016/09/26 11:14
件名: Re: 【至急確認】(獣医学部関係) 浅野課長のご予定について

行革室 [redacted]様

お世話になっております。

先ほど電話でもお伝えしましたが、明日は課長出張が予定されているところ、
本日13:00~14:00頃、18:00~19:00頃であれば対応可能です。

また、随行は[redacted]補佐を予定しています。

調整方、よろしくお願いたします。

文部科学省
高等教育局 専門教育課 企画係長
[redacted]
〒100-8959
東京都千代田区霞が関3-2-2
TEL: 03-5253-4111 (内線[redacted])
03-6734-[redacted] (直通)
FAX: 03-6734-[redacted]
E-mail: [redacted]@next.go.jp

送信元: ████████/文部科学省
宛先: ████████/文部科学省,
Cc: ████████/文部科学省, ████████/文部科学省, ████████/文部科学省@MEXT, ████████/文部科学省@MEXT, ████████
██████/文部科学省@MEXT, ████████/文部科学省@MEXT, ████████/文部科学省,
██████/文部科学省, ████████/文部科学省, ████████/文部科学省, ████████/文部科学省, ████████/文部科学省,
██████/文部科学省
日付: 2016/09/26 11:57
件名: Re: Re: 【至急確認】(獣医学部関係) 浅野課長のご予定について

██████様

お電話でもお話ししましたが、藤原次長との打合せは、
本日18:00～でお願いしたいとのことです。

場所は、永田町合同庁舎7階の特別会議室（前回のWGの会場
と同様）です。

取りいそぎ以上です。

※パスワードが必要な場合は、██████ となります。

文部科学省 大臣官房総務課
行政改革推進室 管理係長

██████ (██████)

〒100-8959 東京都千代田区蔵が関3-2-2
TEL: 03-5253-4111 [内線██████]
03-6734-██████ [直通]
FAX: 03-6734-██████
E-mail: ████████@mext.go.jp

差出人: [redacted] <[redacted]@mext.go.jp>
送信日時: 2016年9月27日火曜日 15:22
宛先: [redacted]
C C: CN=[redacted]/O=文部科学省@MEXT; CN=[redacted]/O=文部科学省@MEXT;
[redacted]; [redacted]; [redacted]; [redacted]; [redacted]; CN=[redacted]/O=文部科学省
@MEXT; CN=[redacted]/O=文部科学省@MEXT; CN=[redacted]/O=文部科学省
@MEXT; CN=[redacted]/O=文部科学省@MEXT; CN=[redacted]/O=文部科学省
@MEXT; CN=[redacted]/O=文部科学省@MEXT
件名: (概要共有) Re: Re: Re: 【至急確認】(獣医学部関係) 浅野課長のご予定について

行革室 [redacted]様

ご連絡が遅くなりすみません。昨日の概要を共有します。
こなし方については、現在局内で検討中です。

よろしくお願いたします。



280926宛原内閣府
審議官との打合...

文部科学省
高等教育局 専門教育課 企画係長

[redacted]
〒100-8969

東京都千代田区蔵が関3-2-2

TEL : 03-6253-4111 (内線 [redacted])

03-6734-[redacted] (直通)

FAX : 03-6734-[redacted]

E-mail : [redacted]@mext.go.jp

1. 日 時：平成28年9月26日（月）18：30～18：55
2. 対応者：（内閣府）藤原審議官、佐藤参事官、（文科省）浅野専門教育課長、 補佐
3. 概 要：
 - 平成30年4月開学を大前提に、逆算して最短のスケジュールを作成し、共有いただきたい。成田市ほど時間はかけられない。これは官邸の最高レベルが言っていること（むしろもっと激しいことを言っている）。山本大臣も「きちんとやりたい」と言っている。
 - 成田市の医学部新設の際には3省方針を作成したが、これは東北新設時に復興庁と方針を作成していたため、同じ形でやることとなったもの。内閣府としては方針作成が必要だと考えていないが、文科省として審査する際の留意点を出す必要があることは理解。
 - クレジットは、内閣府と直接の規制省庁である文科省がマスト。関係省庁が入らないとできないわけでもなく、農水省・厚労省を入れたいのなら、文科省が動く必要あり。ドライに、両省が協力しないなら「彼らがやらなかった」と責任を負う形に持って行けばよい。いずれにしても第2回分科会で方針原案を決めるスピードでやる必要。
 - （今治市構想について、獣医師会から文科省・農水省に再興戦略を満たしていないと指摘する資料が届いており、簡単ではない旨の指摘に対し、）必要であれば分科会に獣医師会を呼ぶ。成田市分科会に医師会は呼んでいないが、文科省と厚労省で選んだ有識者の意見を聴取した。反対派は呼んでないが、有識者を呼ぶ回を作った方がよければやる。
 - 「できない」という選択肢はなく、事務的にやることを早くやらないと責任を取ることになる。早く政治トップの判断に持って行く必要あり。文科省メインで動かないといけないシチュエーションにすでになっている。
 - （他の新設提案者はどうするのか、との間に対し、）成田市の際には、3省方針に「1校」と記載。踏問会議としては3省が決めたことなど知ったことではないが、方針を出さないで省として持たないということで作った。裏では政治的なやりとりがあった。
 - 3省方針ではなく、「民泊」（9月9日踏問会議資料2-2）のように、留意点や手当てを記載した1枚程度の方針を踏問会議として出すことも可能。ただ、当該会議の場には厚労大臣も出席して決定している。この方法は総理や山本大臣の負担になるが、こちらの方が手続きは簡単。要素さえもらえれば、内閣府はすぐこの資料を作れる。今週来週でペーパーワークしないといけない。
 - 今週とかそういう世界で早めに上に相談してくれ。

加計学園への伝達事項

- 先日、ご説明いただいた構想につき、文部科学省として懸念している事項をお伝えする。
- まず、公務員獣医師養成や人獣共通感染症研究、医学部との連携などは既存の獣医学部でも取り組まれており、日本再興戦略改訂2015との関係で、「既存の獣医師養成でない構想を具体化」や「既存の大学・学部では対応が困難な場合」という観点から、差別化できるよう、よく検討していただきたい。(表現ぶりの工夫が必要。その際、ハードルを上げすぎないように注意)
- 「国際教育拠点」を形成する旨区域方針に書かれているが、先日のご説明では国際性の特色を出す具体的な取組が十分に示されていなかったもので、再検討いただきたい。
- 需要について、先日の説明資料では、公務員獣医師の需要にしか言及がなかったが、毎年定員160名の学生の輩出に見合う応用ライフサイエンス研究者等、獣医高度臨床医の具体的な需要も説明が必要であり、ご準備いただきたい。
- 獣医学部のない四国へ設置することにより、公務員獣医師の確保や地域の防疫・危機管理拠点を形成するとのことであるが、既存16大学では自地域内入学率・就職率ともに低いことから、四国における「具体的な需要」と、地元定着・活用のための具体策も検討が必要である。
- 設置申請に向けて、必要な教員確保や施設整備、資金計画など、万全な準備を行っていただきたい。特に資金については、確保できる額によって、構想の内容も変わってくると考える。確保できる資金と「既存の獣医師養成でない構想」の実現との関係で、十分な検討を行っていただきたい。